

深 ぶか 沢 さわ 直 なお 久 ひさ



■平成11年8月15日創刊 ■第4号 ■発行/深沢直久後援会 太田市寺井町669番地 ☎(0276)37-0716 郵(0276)37-0715

視察に行ってきました① 渡良瀬公害特別委員会

1月15・16日、渡良瀬公害特別委員会が富山県婦中町へいきました。神流川公害訴訟で有名な、ここはイタイイタイ病の起きたところ。実にその95%は女性だそうで婦中町はそのまさに中心地であります。現在、県はその汚染地の汚染泥を入れ替えているらしいが同時に農地の区画整理事業も平行して行っているようです。しかし近年は、農業者もいくら米を作っても、汚染地の米は人気がなく買ってくれないそうで、また、婦中町は、農業者の農業離れがあり、現在は都市化の波で富山市のベッドタウン化してきたらしく土地をきれいにして農業をしたいという希



望より市街化区域に編入して宅地にしたいという希望と需要が多くなってきたようで一時の大きい公害運動から様変わりをしているとの事。

行政も公害特別委員会が環境特別委員会と名前も変わり環境全般の監視の目を持つ必要が出てきたようであるとの事。飲み水は公害のあった神流川から取っているのではなく違う川からいい水を取っているとの事。

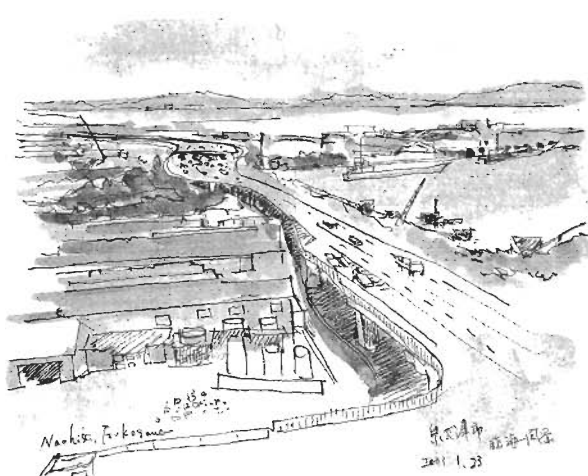
視察が終わったの帰り道、電車がきません。朝7時30分発が来たのが12時30分。今年最大の寒波が来ていました。大雪です。この列車を、逃すと帰れなくなると感じた私達は乗り込みました。乗ってみるものです。電車は動くではありませんか。席も何とか見つけ座ることが出来た。やれやれと思ったのもつかの間、電車は止まってしまった。特急が各駅になっていたので。一駅行つては止まり、一駅行つては止まりその繰り返し。おまけに地震が発生。そこで1時間30分停止。雪崩の恐れがかなりの構内放送。それだけ止まっていたのでこんどは、ラッセル車を走らせないと走れないのもう少し待ってくれの放送。とうとう車内から運転室のドアを蹴飛ばす男が出てきた。車内騒然…。

2時間で行く所7時間かかったがなんとか富山から越後湯沢までついた。あの電車に乗らなければ、どこかに泊まらねばならなかった。こんな視察のおまけの話しもおまけです。

視察に行ってきました② 太田駅特別委員会

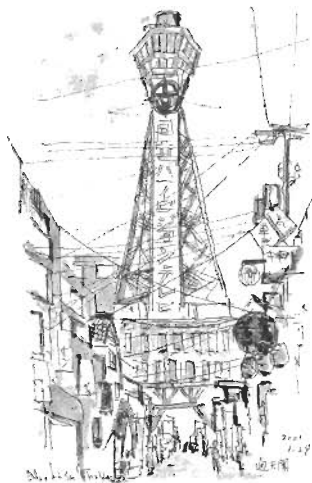
大阪府泉大津市に伺いました。

ここでは、泉大津市となり駅にPFIというシステムによって駅前ビルが出来上がったということで視察をしてきました。PFIとは何か。行つて聞いてもなかなか解りませんどうも新し



いシステムらしく民間企業がその企画を提供し土地の提供を受け(賃貸)建物を建て70年という賃借を結び他の所の要望うけ(住宅公園の住宅/泉大津市の使用に同じ部屋を作るなど)それを提供し泉大津市などはその使用料を払う。泉大津市はその土地代と使用料を差し引いて70年使用をする。建築会

社は建物を建てられる利点と公共自治体などと入居契約が結んで固いお客が見つかるとも町の駅の真ん前に。利便性がよいので個人の住宅希望者も入る。各公共自治体も自分で建てるとも費用と借金が少なくて済む。両方がよかつたよかつたと手が結べる。というシステムらしい。それでも私にはもう一つよく解らない。



視察に行ってきました③ 厚生文教委員会

厚生文教委員会での四国の高知市・

徳島市に行つて来ました。

高知市は福祉の老人介護のシステムの違いが有るといふことで出かけました。

まず高知市に降り立って驚いたというか興味を引いたことは、お墓が道路の海の見える松林の中にあるということそれが何キロもつながつているということです。太田に置き換えると主幹道路354・122号線の周りが田んぼになっている所に何キロも片側にお墓が並んでいるという風景です。不思議な光景でしよ

う。海の民の霊を慰めるので海岸に並んでいるのかと思ひました。高知市は山ノ内和豊の城下町。其のせいか、老人介護の各施設も全部自治体で作つたそうです。太田は民間がつくりました。そんなのでこれから保険の料金の値上げをしなければならぬそうです。それでもやはり城下町の人たちの特性かお上がやってくれるという気風が有りそれで納得するようです。徳島市では、不登校児童の施設を視察しました。今全国的に問題となつて行つてみると子供たちは見る限り普通



の子供にみえます。それでも話を聞いてみるとずんぶんと根の深い問題で何とか義務教育の期間は：という意識が担当者からも聞こえてきます。これといって緒手策は見当たらず、それでも今はこれしかない。施設を建ててここ

に来てくれれば何とか卒業させる。という苦肉の策の香りがしました。この卒業生でその後高校以上に進学した人は居るかと質問をしてみたらまだ二、三年の歴史しかないが百何人中一人と

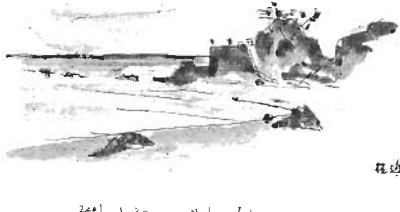


のことでした。その子もその中では症状の軽い方の子だそうです。ここにすから来られない子も多いそうです。徳島市は土地柄レンコン野菜などの専業農家が多いそうで、この現象は都市化のなかで起こってきた病氣と思つていた私はショックでありました。徳島市は今瀬戸大橋が出来たのでその土地の気風は大阪の気風です。この視察は私には大変面白く高知市は同じ四国でも徳島市と気温が違います。4度くらい違うと思ひます。何処で解るかというと生えている木が違うので

す。日本の中では関東だつたら千葉県房総あたり、九州だつたら宮崎か鹿児島という自生があります。徳島市は太田などの木の自生とよく似ています。そしてここは蜂須賀家の城下町であり驚いたのは城の石垣がブルーなのです。ちようど群馬の山波石とよく似てます。高知市のお城の石垣は金山石がちよつと風化したような感じ。隣同士でも山一つでこんなに違うのに驚きました。車で移動したのですが山の上部は雪がかぶつていて草津や上高地のようでした。たかだか数キロでこんなに気候が違うのは関東平野に育つた我々には驚きです。この気候・土地もその人の考え方や性格に深く関係しているのではないのでしょうか。きつともっと深く探索してみると行政の基本的な考えもここに多いに起因する関係が出てくると思うのですが。

以上平成13年になってから駆け足で見えてまいりました行政視察の報告です。いづれも私には初めての所なのでその土地のインパクトは、非常に有りました。

(了)



12月議会一般質問

Q 太田市の寄贈美術品は、いざという時には、売って財源とするのか？

A 市で保管する。売却することは考えていない。

Q 太田市には、現在、美術品は何点くらいあるのか？

A 1049点。絵画428点・書575点・工芸品39点・太刀7点。

Q 太田市はこれから美術品を市民にどのように見せているか？

A 移動ギャラリーとして社協センターほか公民館にて3回から5回行う。東毛学習文化センターで特別展を行っている。

Q 興味がない人は、あまり見に行かないしどこで何をしているか知らない人のほうが多いと思うがどうか？

A 五千人とか三千人とか入場されるが興味によって入場者数に随分と差があるようで、今後アンケートなどを実施して興味のあるなしの調査を行っていきたい。

Q 美術展を一回するにはいくらかかるのか？

A 35万円程度。特別展で140万円程度かかっています。

Q もっといろいろな所で見せたらよいと思うが、展示場所には、制約があるのか？

A 防犯上、必ずかぎのかかる部屋、警備されている場所が必要です。

Q ボランティアの時代に入ったが美術品を扱うには資格が必要か？

望ましいが、美術への関心・熱意があれば、誰でも経験をつむことにより携われる分野です。

Q 太田に美術館が出来ないか？

A いまは、むずかしい。

Q であれば1年を通じて太田はどこかで美術展をやっている町というイメージは作れないか？

A 町を通りながら何気なく見て回ってそこに美術館があるというのを知ってもらうというのは良いが、美術館の常設館というのは、お金もかかるし、人が入らない。

北関東自動車道パーキング周辺整備について

Q 現在また今後の予定は？

A 12年2月・5月に強戸・毛里田調印。

7月には強戸地区の継続協議になっていた調整池とパーキングが調印になった。リーベ跡地の土も活用する事が正式に決まった。合同地区は8月30日に買収調印できた。買収も9割以上進んでいる。調整池も1年の調査で3箇所新たに追加。1箇所拡張となる。パーキングを残し年度(12年度)内に買収を完了したい。毛里田地区は13年3月に買収調印になった。道路公団は13年度中には買収に目安をつけた意向。

買収したところから順次文化財調査をする。その後工事になる。順調に進むと、平成19年頃には供用開始になる予定。

Q パーキング周辺。金山・八王子丘陵は

良いところ自然を生かしながら地域の農業振興と産業振興、地域の交流の核を目指す。ビオトープ、傾斜地農地など、関係各所と協議すると4年前に答弁されているがどうなっているか？

A 平成8年に群馬県と協議したが、当時は地域の集団化が図れずに事業展開はなっていない。

Q 地元はこんなことを考えているかどうか？

A ①傾斜地には管理道を作り低木果樹園、栗草園を作る。

②ビオトープとの共生を図り地元の名所旧跡を結ぶハイキングコースを作る。

③3箇所のビオトープを結ぶ道を作る。

④通輪の釜跡等優良文化財の整備を行い芸術村のイメージ創りをする。

⑤森林整備や体験学習教育として里山のボランティア整備・炭火焼き・家族体験場。

⑥オオタカの巣がある。ということでの大きい道の建設の中止。

A ①菅塩地区に傾斜地利用組合が出来たということを認めます。現在、そば畑、菜の花20アールを実施。成果を上げています。より地域にあった土地量計画を立てて推進をしていきたい。

②ビオトープ関連事業、ハイキング道文化財関係、自然保護および学習体験、雑木林の整備は、大事なことで、より県等にはたらかせをしていきます。

③オオタカの巣は確認をされたので、やむを得ず廃止をお願いした。

Q 遊休桑園の利用。太田市・桐生市・薮塚

町と連携を組んで整備が出来ないか？

A このような広域にまたがることは、県にやってもらうのが一番良い。

Q 太田市は何もしないのか？

A 太田市は金山に今お金がかかっている。広域のものは県のハイキングコースという位置づけで、やっていくように県に働きかけていく。

3月 代表質問

Q 太田市に森を作るといことだが太田市の作つていこうとする森はどんな考えの森か？

A 時代のすすみの中で森の重要性がかわってきた。生態系の保全、住人の憩いの場、子供たちの教育の場、緑がいっぱいある中に太田市を置いて環境のシンボルにしていく。

Q どのところに作るのか？

A 施行する場所は、河川、道路周辺空き地。平成13年度は境内の区画整理区域内。

Q 公園、緑道とどう違うのか？

A 規則などの型にはまったものを公園、緑道とし、もっと自由な発想と場所にこだわらない考え方。

Q 既にある都市近郊林・屋敷森も森と認めていかねばならないと思うがどうか？

A 都市近郊林についても市民の有益な財産と認め、大切に保全していく。

Q 町の中などは隣のうちの木の葉などは迷惑な物として、思われているが、それは違うという考えを知ってもらおう必要があると思うが、そのような啓蒙活

植木屋さんの知・恵・袋！②

皆さんの家のツツジ・サツキは良く咲きましたか。咲いた家、咲かない家とあったと思います。

ツツジ・サツキは、咲き終わったたら一ヶ月以内に剪定をしてください。秋になつて伸びたので切る人がいますがこれはダメ。夏伸びる芽は、翌年の花芽をつけて伸びていくので、それを切ってしまうと

とになります。ですから6月から7月の初めには剪定をしておいてください。

腹八分、といいますますが花八分とも覚えてください。花を見る樹は八割がた、見たら剪定や切り戻しをする。もつたないと思わず、樹にも余力を残しておく。

花を咲かせるということは、結構重労働なんです。女性のお産とおなじかな。

動は考えているのか？

A 緑を残すことを市民に理解してもらうことが一番大事。そのように努力していきたい。

Q 森を早く作り出すために、個人の屋敷森などは既成の森として認め、固定資産税の減免をすることなどを考えたかどうか？

A 公共のために利用する訳なのでどの程度にするか議論はあるが、減免は考えていく。

Q 緑のリサイクルは、平成13年度に予算が盛り込まれたが、どんな計画か？

A 実施方法は現在検討をしている。

Q チップ化した後はどうするのか？

A もつてきた人にチップにして持って帰ってもらう。必要に応じ適地に還元する。

Q 運営の組織はどうするのか？

A 直営処理施設を持つ。処理のみを業者に委託する。民間業者に支援する。等を考えているところ。

Q リサイクル場所はどこに作るのか？

まだ決まっていはいないが、1haくらいの用地が必要と考えている。

Q 行政管理システムの改革で下水道事業と農業集落排水事業一緒にするがどのような効果があるのか？

A 公共下水道事業・住宅団地汚染水処理事業・農業集落排水事業の3事業を一元化になり事業の効率性、透明性が増す。事業ごとに区分経理が出来る。予算科目に配慮する。

Q 農村部分は、農集排。都市部は下水道として時期がきたら2つをつなぐと言う計画が考えられないか。一元化になるといふのだからそこまで考えていくべきと思うがいかがか？

A 場所によって出来る場所と出来ないところがあるが、きれいになった物をつなぐというのはいらない。そのようなシステムを国の指導で出来るのなら是非やりたい。(丁)

議員より訪米の報告がありました。

ロサンゼルスには群馬県人会があり、今後ますますの交流をしていく事で合意。相互子孫の教育などで力を合わせましょう。→



←今年、パーバンクより交換留学生が来ます。かわいい中学校・高等学校の生徒です。一週間あづかってみたい人はいませんか。家族や子供達の教育に大変な刺激とチャンスになります。

掲 示 板